

眼科に通院中の患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 加齢黄斑変性に対する PDT トリプル療法の効果

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 秋田 弘俊

[研究責任者名・所属] 安藤 亮（眼科・特任助教）

[研究の目的] PDT（光線力学療法）トリプル療法の治療効果を調査するため。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

加齢黄斑変性の患者さんで、2010年から2022年までの間に本院眼科にて PDT トリプル療法または抗VEGF薬単独治療を受けた方

○利用するカルテ情報

- ①年齢、性別、診断名、治療内容
- ②視力、中心窓網膜厚、中心窓下脈絡膜厚、脈絡膜循環動態
- ③光干渉断層計所見、蛍光眼底造影所見、眼底自発蛍光所見
- ④追加治療の有無とその内容、時期、回数
- ⑤有害事象の有無

[研究実施期間] 実施許可日～2023年8月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

*上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目
北海道大学病院眼科 担当医師 安藤 亮
電話 011-706-5944 FAX 011-706-5948